広報
こさか

“ひと”と
“まち”が輝く
躍動する小坂

2月号
Feb.2018
No.1101

もくじ

申告相談について……2
定住促進住宅「岩ノ下ハイツ」について…3
小中学校だより・奨学金のお知らせ……5
生涯学習だより……6～7
ホットニュース……8
むし歯なーいもん・保健だより……9
インフォメーション……12～15
ＫＯＳＡＫＡほっとフォト……16

小坂高校除雪ボランティア

～思いやりとボランティアの心を育む～

２月１日、８日に小坂高校生による町内高齢者世帯を対象とした除雪ボランティアが行われました。

当日は厳しい冷え込みで固くなった雪や氷のかたまりを若さとチームワークで手際良く片付けていました。

昭和62年から始まった小坂高校の伝統行事である「小坂高校除雪ボランティア」は、ただの「雪かき」ではなく、生徒と対象宅の方々の交流を目的としており、“地域とのつながり”を学ぶ貴重な機会となっております。

the most beautiful villages in japan
小坂町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています

路面凍結に注意！急ブレーキや急ハンドルに注意しましょう。

町県民税の申告は3月15日(木)までに

平成28年中の所得の申告を参考にして、町県民税申告受付書の用紙を送付しています。
申告書が送られなくても、平成29年中に公的年金以外の年金、生命保険の満期受取金などの所得があった人は申告が必要です。申告相談受付日程表は、広報１月号をご確認ください。
マイナンバー（個人番号）の記載が必要です。

（確認書類）　マイナンバーカードまたは通知カード＋運転免許証、健康保険証など

※被扶養者がいる方は、その方のマイナンバーが分かるものを持参してください。
※簡易申告書へはマイナンバーの記載は不要です。

申告会場では

●先に郵送している『申告受付書』を、会場の受付にある「受付箱」に入れてください。

●受付書が送付されていない方は、当日備え付けの受付書に氏名を記入して入れてください。

●税務署から確定申告のお知らせハガキが送付された方は、会場に持参ください。

収入が公的年金のみの方

●申告会場へ来場していただく方
⑴年齢、受給額にかかわらず所得税を年金から引かれている方
⑵各種控除（社会保険料、生命保険料控除等）を受けないと住民税がかかる方（目安として、扶養者のいない場合で、年金受給額が65歳未満で103万円、65歳以上で153万円を超えている人）

上記に該当しない方で、簡易申告書が送付された方は、裏面に年金額を記入し、簡易申告書用の投函箱が設置された施設で、投函してください。

簡易申告書の提出だけでよい方

●収入がなかった方、遺族年金、障害年金等非課税年金を受給されている方、非課税収入のみの方は、『町県民税簡易申告書』を記入して、役場本庁、七滝支所、十和田出張所、セパーム、川上公民館に設置している簡易申告書用の「投函箱」に入れてください。

申告が不要な方

●税務署へ所得税の確定申告書を提出する方

●収入が１か所からの給与所得のみで、年末調整した給与支払報告書が、勤務先から小坂町へ提出されている人（勤務先でご確認ください）

簡易申告書が配布されない方

●平成11年４月２日以降に生まれた方

●平成28年中の収入が給与収入のみの方

●大館税務署から確定申告の案内があった方

※ただし、平成29年中に小坂町に転入された方は、前年中の申告内容が分かりませんので、全員の方に申告書を送付しています。

お問い合わせ先　町民課税務班（TEL29−3904）

※申告相談期間中は、担当職員が申告会場にいます。税務班へのお問い合わせの回答は、折り返しの電話にてお伝えしますのでご了承ください。

確定申告に便利な e−TAXを利用してみませんか

e−ＴＡＸは自宅のパソコンから申告・納税ができる便利なサービスです。

①ＷＥＢサイトから簡単申告
国税局のホームページ「確定申告書等作成コーナー」で、24時間いつでも利用できます。

②添付資料の提出省略
医療費の領収書や源泉徴収票は、提出を省略することができます。

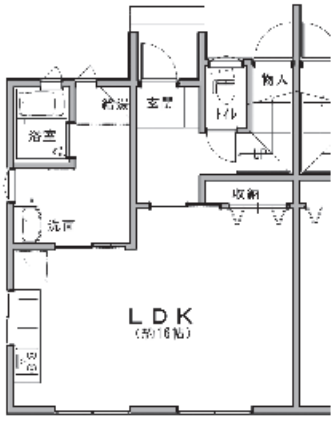
③還付金の受け取りがスピーディー
通常は１か月半程度かかりますが、ｅ−ＴＡＸは10日～３週間程度に短縮されます。

詳しくは、国税庁ＷＥＢサイト　ｅ−ＴＡＸコーナー　http：//www.e-tax.nta.go.jp

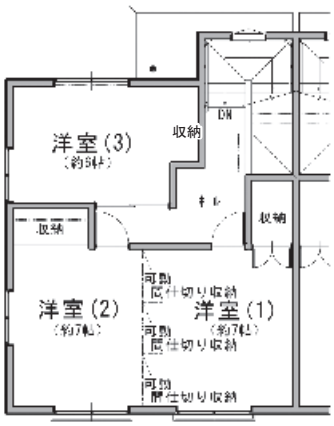
定住促進住宅「岩ノ下ハイツ」入居者募集中

建物概要
所在地：小坂字岩ノ下105－1
木造２階建３ＬＤＫ（メゾネットタイプ）
オール電化（ＩＨ、エコキュート、エアコン）
専有面積95.89平方メートル／戸

外観写真



1階平面図



2階平面図

1階LDK

2階洋室（1）（2）　間仕切あり

2階洋室（1）（2）　間仕切なし

募集戸数　８戸（１棟２戸×４棟）

入居条件　単身入居は不可で、一定の収入がある方
入居条件では町内町外在住、子どもの有無、世帯主の年齢、収入の上限は問いません。

優先入居　応募者多数の場合には若者定住促進住宅入居者、町外者、子育て世帯の方の順で優先入居となります。

※入居条件や優先入居の詳細については広報１月号または募集パンフレットをご覧になるか、建設課建設班までお問い合わせください。

家　　賃　１戸当たり　月額60,000円（敷金、共益費、駐車料なし）

家賃控除　下記に該当する方は申請により家賃から控除があります。
１．入居者と同居する子（18歳未満）がいる場合
→１人につき月5,000円
２．世帯主の年齢が45歳未満である場合
→月10,000円
ただし、１と２の控除額合計は25,000円が上限となります。

例えば、３人家族で入居の場合

世帯主40歳　　子５歳
60,000円－（10,000円＋5,000円）
＝**45,000円になります**

申込方法　入居申込書に、住民票、所得課税証明書、納税証明書を添えて建設課建設班へ提出してください。
入居申込書は建設課建設班または町ホームページにて入手できます。

応募締切　**平成30年２月23日（金）建設課建設班必着**
※応募者多数の場合は優先入居順位確定後に抽選を行います。
※全入居者確定後に室決めの抽選を行います。
※入居決定後には連帯保証人２名が必要となり、関係書類提出後３月より入居可能です。

●完成内覧会を開催します!

建設工事が完了し建物が完成しました。内覧会は入居希望者だけでなくどなたでも見学できます。設備機器等をご覧になれたり、間取図だけではわからない部分を確認することができます。ぜひお越しください。

日時：平成30年２月17日（土）、18日（日）　両日とも午前10時から午後３時まで
場所：小坂字岩ノ下105－1　小坂町定住促進住宅「岩ノ下ハイツ」Ａ－２号
※事前予約は不要です。　※積雪期のため駐車スペースには限りがあります。

お問い合わせ先　建設課建設班（℡29－3910）

警察庁主催「全国作文コンクール」中学生の部で最高賞を受賞

小坂中学校２年の照井和花（わこ）さんが、「命の大切さを学ぶ教室全国作文コンクール」において、応募作品約37,000点の中から最高賞の１点である「国家公安委員会委員長賞」に選出され、２月10日（土）に東京都内で表彰を受けることになりました。

「命の大切さ教室」とは、児童生徒が犯罪被害者の遺族から直接話を聞くことにより、遺族が抱える苦痛や思いについて理解を深めるため、各地で開催されているものです。

▲H29.11.23開催「県民のつどい」（秋田市）において、受賞作を朗読する照井さん

「たった一つの命」

小坂町立小坂中学校２年　照　井　和　花（わ　こ）

私の命は一つしかありません。それは、世界中の人々も同じです。このあたり前の事実が「命の大切さ教室」に参加し、あたり前ではないと気付かされました。そして、一人一人がもっと真剣に向き合って、一日一日を大切にしなければならないと強く思いました。

「命の大切さ学習教室」で、涼香ちゃんのお母さんが、涼香ちゃんが事故で亡くなってしまうまでの事を丁寧に教えてくれました。涼香ちゃんが、小学校で作ったカレンダーには、「冬は楽しみがたくさんあります。また来年も楽しみが来るといいな。」と、一年生らしい言葉が書かれてありました。

そんな涼香ちゃんの楽しみが消えてしまった2000年11月28日。集団登校の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込み、２人が死亡し、６人が怪我をする事故が起きました。涼香ちゃんは、一緒に通学していた６年生と４年生の２人の兄の目の前で、１人、天国へと旅立ってしまいました。私も小学生の頃、団体登校をしていました。その時に事故が起きていたらと考えると、とても身近に思えて怖くなります。いつもと変わらない朝を過ごし、いつものように登校する途中で、非常識な飲酒運転という行為で、命を落としてしまう。これからの未来に夢や希望あふれる何の罪もない女の子が命を奪われてしまうことがあって良いのでしょうか。本当に悲しく、胸がしめ付けられる思いです。

涼風のように心地よく、たくさんの人を幸せで包んで欲しいと名付けられた涼香ちゃん。その名の通り、優しい心を持った笑顔の似合う女の子でした。そのあふれる笑顔も一瞬で全て消えてしまう。それが事故の現実です。

「命」は、誰しも平等にたった一つ。ゲームのようにリセットは出来ません。「飲酒運転」は絶対に許されることではないのです。

また同時に、生きたいと願いながら亡くなってしまった方々を思う時、自ら命を絶つことも決してあってはならないことだと強く思うのです。悲しいことに、毎日のように「いじめ」のニュースがテレビから流れ、消えることはありません。それが原因の自殺も数多く聞かれます。命を絶つ前に何か出来ることはないのでしょうか。一人一人が思いやりの心を持ち、ほんの少しの勇気で相手を考えてあげられることが出来たら・・・何か変わってくるかもしれません。涼香ちゃんのように命を落としてしまった人、震災で亡くなってしまった人々。どうすることも出来ない、やりきれない気持ちでいっぱいですが、そんな時、改めて私は自分の命を大切にしていきたいと思うのです。また、自分の命と同じように、相手の命も大切にしていきたいです。

私は、「命」について様々な事を感じ、そして考えました。世界の全ての人が、命の重みを分かち合っていけるようにと願いながら。

～小坂小・中学校からのお知らせ～

●秋田県中学校スキー大会で男女とも総合２位

県中学校スキー大会女子フリーで小坂中３年澤田羽夏さんが、複合で小坂中３年木村航大さんがそれぞれ優勝しました。澤田羽夏さんは、クラシカルでも２位、女子リレーは２位など大活躍でした。

▲フリー優勝　澤田羽夏さん

●「元気なふるさと鹿角・小坂いきいき地域づくり活動」表彰

小学６年生が町の観光パンフレットを作成して修学旅行先などで配布したり、中学３年生が「坂中議会」を開き、町に活性化策を提言したりするなど、地域貢献活動を展開していることが認められ、鹿角地域振興局から表彰されました。

●教職員八潮市派遣研修

小坂小阿部千鶴子教諭が、今年度初めて埼玉県の中川小学校を訪問し、八潮市の先生と２人で授業公開をしました。八潮市のたくさんの教職員が参観し、高い評価を受けました。

▲授業公開の様子

お問い合わせ先　小坂小学校（℡29－２４２２）　小坂中学校（℡29－３２３２）

秋田県内就職向けの奨学金返還助成の募集

県では、平成29年度以降に県内企業等に就職する新卒者を対象に、奨学金の返還を助成します。３年間で、最大60万円の助成を受けることができます。（金額は条件により異なります）

助成を希望の方は、募集要項で要件をご確認の上、申請受付期間（平成30年４月から31年３月末）に、「助成対象者の認定申請」を行ってください。

【募集要項の入手先】
- 秋田県移住・定住促進課
- 各地域振興局
- 小坂町教育委員会窓口

【募集要項の電子ファイル入手先】
秋田県就活情報サイト
KocchAke（こっちゃ　け）！

【お問い合わせ先・申請書類の提出先】
秋田県移住・定住促進課
（℡０１８－８６０－３７５１）

奨学資金新規貸費生を募集します！

■対象となる方
高校や高等専門学校、短大、大学等に在学する小坂町民のお子さんで、経済的理由により修学が困難な方。

■貸与額（月額・予定）
▽小坂町奨学資金　　高校２万円／大学等４万円
▽菅原ヤエ奨学資金　大学５万円

■募集人員（予定）
▽小坂町奨学資金　　７名（高校２名、大学５名）
▽菅原ヤエ奨学資金　２名

■申請手続（必要書類）
①貸与額　②履歴書　③調査書　④在学証明書（入学後に提出）
⑤住民票謄本　⑥所得・課税・扶養証明書　⑦納税証明書

■受付期間　３月１日（木）～３月30日（金）

■決定・貸与　奨学資金運営審議会で選考、教育委員会で決定

■返還　卒業した翌月から10年以内に返還

町内定住者へ返還金の⅓を助成

町では、町内に定住する若者の経済的負担を軽減するため、奨学金返還金に対して補助金を交付します。

■助成内容
小坂町奨学資金、菅原ヤエ奨学資金の前年返還金の、１／３の額を翌年に補助します。

■対象者
高校、大学等を卒業後、町内に定住した上記奨学資金貸費生（公務員等を除く）で、現在返還中の貸費生を含む。ただし、平成31年度までに貸費を受けた方に限る。

■申請手続き
町内に居住を始めた日から２か月以内に申請書を提出してください。１年を経過する毎に現況確認の上、補助金交付の手続きを行います。

お問い合わせ先　教育委員会総務班（℡29－２３４２）

七滝地区ユニカール大会

１月28日（日）、ほっとりあにおいて第17回七滝地区ユニカール大会が行われました。

各地区から７チームが参加し、綿密な作戦を練りながら熱戦を繰り広げました。

結果は次のとおりです。

《大会結果》
優　勝　上川原Ｄチーム
準優勝　上川原Ｂチーム
第３位　上川原Ｃチーム

募集「子どもクラブSkip」

◉**対象児童**　町内に在住している小学生

◉**活動場所**　交流センター　セパーム

◉**活動時間**
◆平日…放課後から午後５時
◆土曜日及び休業日…午前８時から午後５時
◆長期休業日（春・夏・冬休み）
…午前８時から午後５時
※保護者の就労状況により、時間を延長することができます。

◉**活動内容**
生活の場としての居場所に配慮しながら、学習やスポーツ活動・体験活動を行います。

◉**準備する物**
①内ズック
②お弁当・飲み物・おやつ（土曜日と休業日）
※活動に必要な物はその都度お知らせします。

◉**参加費**　無料（傷害保険料800円を別途負担）
活動の内容により材料費等負担していただく場合があります。

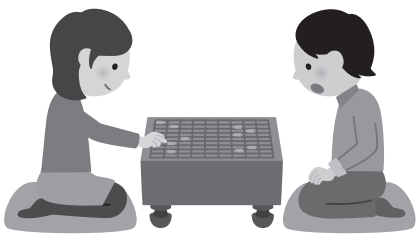
◉**申込み**
学校や保育園を通じて募集チラシ、利用申込書を配布します。

町長杯争奪 囲碁将棋大会

町内の囲碁・将棋愛好者の親睦を図ることを目的に、町長杯争奪囲碁将棋大会を開催します。

皆さんの参加をお待ちしています。

❖**日　　時**　２月18日（日）午前９時～
❖**会　　場**　セパーム２階・和室
❖**競　　技**　クラス別個人戦
❖**参 加 料**　１人1,000円
※懇親会参加者は別途1,000円
❖**参加資格**　町内在住の小学生以上
❖**申込締切**　２月13日（火）まで
❖**申込み・お問い合わせ先**
セパーム（中央公民館）へ
（℡29－２０６９）



••• 冬休み子ども講座 •••

かるた教室　囲碁・将棋教室

１月10日から11日の２日間に渡り、町内の小学生が参加し、かるた、囲碁・将棋教室を開催しました。

かるた教室には12人、囲碁将棋教室には19人が参加し、先生に教りながら楽しく学びました。

また、１月20日に開催した「第38回子ども将棋大会」には12人が参加し、練習の成果を発揮していました。大会結果は次のとおりです。

〈大会結果〉
優　勝　和田　悠
準優勝　和田　逞
３　位　立石竜之助

新着図書

※（　）の中の数字は分類番号です

小説・エッセイ

■西郷の首／伊東潤（913）
■百貨の魔法／村山早紀（913）
■蘇える鬼平犯科帳－池波正太郎と七人の作家－／池波正太郎（913）
■覆面作家／大沢在昌（913）
■カネと共に去りぬ／久坂部羊（913）
■ほの暗い永久から出でて－生と死を巡る対話－／上橋菜穂子（914）

実用書

■自信過剰な私たち－自分を知るための哲学－／中村隆文（140）
■母親に、死んで欲しい－介護殺人・当事者たちの告白－／ＮＨＫスペシャル取材班（367）
■脱！ＳＮＳのトラブル／佐藤佳弘（547）
■ターシャ・テューダーのファミリー・レシピ／ウィンズロー・テューダー（596）
■ミルク日記－毎日を元気に過ごすためのミルクの本－／チーム・ミルクジャパン（648）
■わたしの兄の本／モーリス・センダック（726）

実用書

■オニのサラリーマン　しゅっちょうはつらいよ／大島妙子（Ｅ）
■ざんねんないきもの事典－おもしろい！進化のふしぎ－／今泉忠明（Ｋ480）
■シランカッタの町で／さえぐさひろこ（Ｋ913）

「おはなしランプ」…子どもの催しもの…

「ひなまつり」　参加無料

【日時】2月24日（土）10：30～11：30
【対象】幼児～小学生・保護者　◇自由参加・無料

企画展「新収蔵資料展」

郷土館では、下記の日程で企画展「新収蔵資料展」を開催します。主な展示資料は、今年度寄贈された小坂町出身の澤田伊四郎（龍星閣代表）、福田豊四郎（日本画家）、伊勢正義（洋画家）等の資料です。新収蔵資料展は、新しい発見がいっぱい。小坂町の新たな一面をご覧になりませんか。

会　　期：平成30年３月11日（日）～５月20日（日）まで
開館時間：９：00～17：00（最終受付16：30）
場　　所：郷土館　１階　特別展示室
展示解説：第１回　３月17日（土）13：00～
　　第２回　４月21日（土）13：00～
　　第３回　５月19日（土）13：00～

文化財防火デー報告

１月26日（金）に行われた文化財防火デーには、小坂町の貴重な文化財を守るため29人が参加しました。防火訓練、放水訓練、救護訓練などをし、職員、関係者等の文化財保護のための防災意識を高めることができました。

小坂町では、毎年このような文化財防火訓練を行っています。見学は自由ですので、ぜひご覧ください。

お問い合わせ先　図書館（TEL29－2207）郷土館（TEL29－4726）

坂高だより2月号

●3学期始業式

1月15日に3学期始業式を行いました。新年の始まりをしっかりとできるよう確認し合いました。

●課題研究発表会

1月27日に課題研究発表会を実施しました。「課題研究」は環境技術科3年生の科目として、3年間の学習成果を発表しました。この発表会学校行事に位置づけ、全校をあげて開催しています。今年度も来賓として細越町長、熊谷教育長、高校教育課指導主事はじめ、企業・役場関係、町民や保護者を含め約75名の方が、厳冬の折、最後まで参観していただきました。昨年に引き続き小坂中学生の「小坂中学生によるものづくり教室」を発表していただき、会に花を添えていただきました。また、「よさこい」の披露、普通科で学んだ商業科・家庭科の学習成果も発表しました。また、中学生の保護者のかたも来館したことは喜ばしいことであります。今年も参加者からご感想やご意見、ご助言等をいただきました。これからの学習内容に活かしていきたいと考えております。ありがとうございました。

●除雪ボランティア

今年度も全校を挙げて除雪ボランティアを実施しました。2月1日に1・2年生が、8日には3年生が行いました。皆さんの要望に応えることができましたでしょうか。今後も除雪ボランティアを実施したいと思っております。また、差し入れをいただいた方にお礼申し上げます。

●3年生の新社会人準備のための講座

まもなく3年生が社会人となるために、租税教室、コミュニケーションセミナー、消費者講座、着こなし講座などを実施しました。特に業者によるコミュニケーションセミナーでは、電話マナーや名刺交換の仕方などを学び、社会人としての心構えを学びました。

●3月の日程

・賞状伝達式　3月2日（金）
・卒業式　3月3日（土）
・一般選抜学力検査　3月6日（火）
　3月19日（月）
・修了式

元気なふるさと鹿角・小坂いきいき地域づくり活動表彰

受賞した4団体のうち、3団体が小坂町

１月17日、鹿角地域振興局において「元気なふるさと鹿角・小坂いきいき地域づくり活動表彰」の表彰式が行われました。今回受賞されたのは、４団体。町内からは、おはなしぼっくす（佐藤明子代表）、小坂小・中学校（和田渉校長）、手作り工房＆カフェ花いちもんめ（杉原ケイ子代表）の３団体が受賞となりました。

この「元気なふるさと鹿角・小坂いきいき地域づくり活動表彰」は、地域の身近な課題を解決し、特徴ある地域づくりに取り組んでいる団体、個人を表彰しています。2007年から始まり、これまでに３人と40団体が表彰されています。

明るいまちづくりに役立ててほしい

東北電力とユアテックから街路灯寄贈

12月25日、東北電力鹿角営業所の熊谷敏氏とユアテック大館営業所の高橋秀成氏が町長を訪れ、電柱に設置するＬＥＤの街路灯15基を町に寄贈されました。

これは、地域協調活動の一環で、安全・防犯に向けた取り組みに貢献しようと、関係自治体に寄贈されています。

そして、１月中旬には、矢柄平、中小坂、鳥越、鴇など15か所の街灯のない電柱に設置されました。

両社から、ぜひ明るいまちづくりに役立ててほしいとの申し出により今回の寄贈となりました。

母子家庭、父子家庭の方への支援制度をお知らせします

児童扶養手当

父母の離婚などにより父又は母と生計をともにしていない児童の父又は母、または、父又は母に代わってその児童を養育している方に対して支給される手当です。（所得額等により、手当を受けることができない場合があります。）

母子父子寡婦福祉資金貸付金

経済的自立と生活の安定、子どもの福祉向上を図るため無利子または低利子で各種資金の貸付を行っています。（申請者又は生計を一にする扶養義務者の所得が一定以上である場合は、貸付を受けることができません。審査結果によっては、貸付の希望に添えない場合もあります。）

◆各支援制度の詳細は、下記へお問い合わせください。

お問い合わせ先　町民福祉班（℡29－3925）

平昌オリンピック　バイアスロン競技

がんばれ！立崎幹人選手（小坂町出身）

２月９日～25日まで開催される平昌オリンピックに小坂町出身である立崎幹人選手がバイアスロン競技に出場されます。

立崎選手は、昨年２月の冬季アジア大会での個人パシュートで優勝、また妻の芙由子選手（北秋田市出身）と夫婦そろって出場したミックスリレー（男女各２人）で銅メダルを獲得するなど好成績を残し、今回のオリンピック初出場が決定しました。

今回の平昌五輪は、妻の芙由子選手と夫婦そろっての出場となり、県内出身の両選手に期待が高まっています。女子の初戦は10日、男子の初戦は11日に行われます。

ふれあい広場

むし歯なーいもん！ 3歳児

お母さんから
おやつ大好きで歯みがき大きらいだけどこれからもピカピカの歯を目指そうね！

沢田　幹笑（みきえ）さん（若葉町）

お母さんから
食べるの大好き！これからも歯みがきがんばります。

木村　茉紘（まひろ）さん（狐崎）

お母さんから
これからも歯みがきがんばります。

安保　優月（ゆづき）さん（川通り）

お母さんから
おかし大好き。歯みがきもがんばろうね!!

秋本　賢芯（けんしん）さん（けやき宿舎）

保健だより

心はればれゲートキーパー養成講座を開催しませんか？

〈心はればれゲートキーパーとは？〉　身近な人が発する自殺の危険サインに「気づき」、その人に「声かけ」をし、傾聴ボランティアや保健師など必要な支援に「つなぐ」役割を担うボランティアです。

地域に「心はればれゲートキーパー」やその活動に関心を持つ人を増やし、自殺対策はもとよりすべての人にやさしい地域づくりを目指して、町では「心はればれゲートキーパー養成講座」を開催しています。

講座では保健師の講話や地域で活動する傾聴ボランティアの活動紹介があり、うつ状態や悩みを抱えている人に気づくポイントなどを学びます。講座を修了した方には、ゲートキーパーの証として黄緑色の「ゲートキーパーリング」をお渡ししています。

自治会などの集まりや企業の研修会などで、ゲートキーパー養成講座を開きませんか？お気軽に小坂町保健センターへご連絡ください。

▲1月30日　七滝地区食生活改善推進協議会での養成講座の様子

◀黄緑色のゲートキーパーリング

平成29年度 助成事業の申請は【3月31日】まで

申請書類の準備もありますので、助成を希望する方は早めに保健センターへご連絡ください。

【1】がん患者医療用補正具助成事業

がん治療により医療用補正具（医療用ウィッグまたは乳房補正具）を使用する方を対象に、補正具購入費の一部を助成します。

（秋田県が実施する助成事業）

対　象　者：平成29年４月１日以降にがん治療に伴い、医療用補正具を購入した方
対 象 経 費：ウィッグ（かつら）または乳房補正具の購入費用
助成限度額：ウィッグ　１万５千円、乳房補正具　１万円
申　請　先：大館福祉環境部（大館保健所）（TEL0186－52－3952）

（小坂町が実施する助成事業）

秋田県のがん患者医療用補正具助成金の交付決定を受けている方が対象です。
助成限度額：ウィッグ　２万円、乳房補正具　１万円

【2】特定等不妊治療費用助成事業

①特定不妊治療、②一般不妊治療、③不育症治療の治療費の一部を助成します。
※①は秋田県の特定不妊治療費助成金の交付決定を受けている方が対象。
助成限度額：①15万円／１回の治療　②15万円／年度　③15万円／年度

【3】任意風しん予防接種費用助成事業

妊娠を希望している夫婦や抗体検査で抗体が低い方などが実施する風しんの予防接種費を助成します。
助成限度額：予防接種にかかった費用

申込み・お問い合わせ先　小坂町保健センター（TEL29－３９２６）

地域で学べ！農業技術研修生の募集

小坂町ブドウ試験場または町内先進農家でブドウ栽培に関する農業技術を習得し、就農に活かそうとする研修生を募集しております。

◆**研修期間**　６か月以上２年以内
◆**募集定員**　２人（最終的には面談をして決定させていただきます）
◆**研修場所**　・小坂町ブドウ試験場　　・町内の農業法人、先進農家
◆**応募要件**　①新たに農業を始めようとする方
②農業で自立しようとする意欲が高く、研修終了後就農が確実な方
③申請時点でおおむね42歳以下の方
◆**応募締切**　平成30年２月28日（水）まで　※履歴書を提出してください
◆**助　　成**　研修奨励金あり

「小坂ブドウ塾」塾生募集

小坂七滝ワイナリー設立を契機にワインやブドウ栽培に興味のある方を対象に、塾を開講します。お気軽にお申し込みください。

◆**開講回数**　７回程度（５月～12月）※全て参加できなくてもＯＫです。
◆**内　　容**　ブドウづくりの基本と小坂ワインの楽しみ方について
◆**研修場所**　・小坂町役場　・小坂七滝ワイナリー　・鴇ブドウ園ほか
◆**応募要件**　ワインやブドウ栽培に興味のある方
◆**応募締切**　平成30年２月28日（水）まで
◆**会　　費**　研修内容により実費を徴収する場合があります。

お問い合わせ先　小坂町役場観光産業課農林班（℡29－３９１２）

ケンさんの いんたーなしょなる 国際コーナー Volume 5

Bless You！（ブレス・ユー）

本格的に冬がやってきて、今は風邪やインフルエンザが流行っている時期ですね。そして、風邪やインフルエンザといえば、くしゃみですね。英語圏では、誰かがくしゃみをすると必ず周りの人に「ブレス・ユー」と言われます。それは、健康のおまじないのような発言ですが、その由来は何でしょうか？

日本では、「噂をされるとくしゃみが出る」という説がありますが、英語圏ではそういう言い伝えはありません。Bless you（ブレス・ユー）またはGod bless you（ゴッド・ブレス・ユー）は「神の恵みがありますように」または「神のご加護が訪れますように」という意味をもちます。ですが、なぜくしゃみをするとそれを言われるようになったのかには、いろんな説があります。

ある説によると、この習慣は６世紀に始まりました。当時のヨーロッパではペストと言われる感染症が大流行していて、数えきれないほどの死亡者が出ていました。神の救いを求めて、ローマ教皇グレゴリウス１世は人々に祈りを命じました。その命令は、ペストの症状である咳やくしゃみが出た人のために祈りの言葉を言う事でした。その祈りの言葉が現在の「ブレス・ユー」になりました。また、別の説によると、くしゃみは神の恵みの証とされ、くしゃみが出た人を祝福するために言うことになった、くしゃみをする瞬間心臓が止まるとされ、動かすために言うことになったという説もあります。

しかし、おそらく一番知られているのは、くしゃみが出ると魂が抜け出して病気になる、または悪魔が入り込む可能性があるというお話です。そうならないように神のご加護がその人に訪れることを祈って「ブレス・ユー」と言うようになったとされています。

発言の由来については、様々な説がありますが、結局は言われる人の健康と安全・幸運を祈っているということです。今度誰かがくしゃみをしたら言ってみませんか？

上十三・十和田湖広域定住自立圏からのお知らせ

上十三・十和田湖広域定住自立圏（十和田市・三沢市・野辺地町・七戸町・横浜町・東北町・六ヶ所村・おいらせ町・六戸町・小坂町）で行われるイベントを紹介します。

市町村名	イベント名	日時	場所	内　　容	お問い合わせ先
十和田市・小坂町	十和田湖冬物語2018	～２月25日㈰まで	十和田湖畔休屋特設イベント会場	毎夜打ち上げられる冬花火や、幻想的なイルミネーション、青森・秋田の郷土料理を味わえるゆきあかり横丁などを楽しめます。	十和田湖冬物語実行委員会 ☎0176-75-2425
三沢市	周遊型謎とき物語「書を捨てよ　紐を解こう」	～２月28日㈬まで 10:00～18:00	三沢市全域	寺山修司ゆかりの地を周りながら謎を解き物語を進めていく、周遊型ゲームイベントです。市内観光施設などに設置されているゲームパンフレットを入手し、スマートフォンを使いながら謎ときに挑戦してください！	株式会社タイトーお客様相談センター ☎0120-57-0788
七戸町	二科青森支部60周年記念展－鷹山宇一と二科の仲間たち－	２月10日㈯～３月11日㈰ ※休館日は２月13日、19日、26日　３月５日	鷹山宇一記念美術館	二科青森支部が結成されて60年を迎えます。歴代支部長らの二科展出品作品や東郷青児をはじめとした二科会員の作品を展示します。	鷹山宇一記念美術館 ☎0176-62-5858
東北町	第12回東北町郷土芸能発表会	２月18日㈰ 10:00 ～	東北町コミュニティセンター未来館	東北町に伝わる郷土芸能を保持、伝承する団体が集まり、一年に一度、その技を披露するものです。東北町と上北町の合併を契機に始まり、今年で12回目を迎えます。	教育委員会社会教育課　歴史民俗資料館 ☎0176-56-5598

▲十和田湖冬物語2018

▲周遊型謎とき物語
「書を捨てよ紐を解こう」

▲第12回東北町郷土芸能発表会

情報

人権困りごと無料相談 お気軽にご相談ください

子どもの人権問題（虐待、いじめ、不登校、体罰等）隣近所との問題、その他困りごと、心配ごとなど。

◆日時　2月20日（火）10時～15時

◆場所　七滝公民館

【人権擁護委員】

木村　安子（TEL29－4312）
栗山　鉄志（TEL29－2235）
目時　京子（TEL29－5657）
長井　文美（TEL29－2336）

平成30年度小中学校給食費の半額を助成します

◆対象者

・小坂小・中学校に在籍する児童生徒の保護者
・町外の小中学校に在籍する児童生徒の保護者で、町内に住所を有する方

◆助成内容

保護者が負担する学校給食費の半額を助成します。

①小坂小・中学校では、学校へ納める給食費が半額になります。

②町外の小中学校では、年間に負担した給食費が確定した後、その半額を保護者へ直接給付します。

◆申請手続

対象者の方には、2月中旬に申請書を学校で配布もしくは郵送でお届けします。小坂小・中学校は学校へ、町外の小中学校については教育委員会へ提出してください。

◆申請締切

平成30年3月2日（金）

◆お問い合わせ先

教育委員会総務班（TEL29－2342）

明治百年通り周辺地区都市再生整備計画事業事後評価原案の意見募集（パブリックコメント）を実施します

平成24年度から5か年で実施した事業の事後評価原案について、町のホームページ上で意見募集を行います。詳しくは、次の期間中にホームページをご覧ください。

◆期間

2月20日（火）～3月5日（月）

◆お問い合わせ先

建設課建設班（TEL29－3910）

鹿角の産婦人科医療のこれからを「知る・考える」住民説明会と住民集会を開催します

◆開催日　3月4日（日）

◆場所　鹿角市文化の杜交流館「コモッセ」講堂

◆内容

①住民説明会「鹿角の産婦人科医療について」10時～10時30分

②お産ができる鹿角を望む住民集会「鹿角でお産ができなくなったら本当に大変」10時30分～12時

◆その他　事前申込み不要、参加費無料でどなたでも参加できます。

◆お問い合わせ先

鹿角市いきいき健康課（TEL0186－30－0119）

東日本大震災から7年～災害への警戒意識を高めましょう～

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から7年が経過しようとしています。

震災を風化させることなく、日常生活においても、災害に対する備えや対応について今一度確認しましょう。

◆日頃の備え

①避難経路・家族間の連絡手段の確認

②懐中電灯・携帯ラジオ・救急

第29回早春芸能フェスティバル開催!!

日　時　3月11日（日）
開場／11時　開演／正午

会　場　康楽館

内　容　康楽館友の会による舞踊・歌謡・演奏・伝統芸能等

観劇料　前売券　700円　当日券　1,000円
（高校生以下無料）

観劇券発売　2月7日（水）～

観劇券発売所

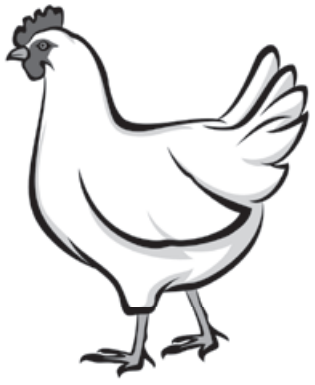
【小坂町】康楽館、鉱山事務所、セパーム、七滝公民館、川上公民館、ゆーとりあ
【大館市】大館市民文化会館
【鹿角市】文化の杜交流館コモッセ

お問い合わせ先

康楽館友の会事務局（TEL29－3908）

町内で鶏を飼育している皆さまへ

家畜伝染病予防法に基づき、鶏を飼養している方は自家消費用・愛玩用に関わらず、毎年飼養羽数や衛生管理状況等について県知事に報告することが義務づけられています。



町内在住の鶏を飼養されている方は、報告様式と返信用封筒をお送りしますので、北部家畜保健衛生所にご連絡ください。

お問い合わせ先

秋田県北部家畜保健衛生所（TEL0186-62-2715）

医療品・非常食等の持ち出し品の準備を

③家具・家電の転倒防止対策を

◆大きな揺れを感じたら！

自分の安全確保を第一に考え、揺れが収まったら火の元を確認し、安全を確認した上で避難しましょう。

◆津波への警戒を忘れずに！

沿岸で強い地震を感じたら、すぐに高いところへ避難を

◆お問い合わせ先　鹿角警察署（TEL０１８６―２３―３３２１）

無料調停相談会のお知らせ

◆日時　2月19日（月）10時～15時

◆会場　鹿角簡易裁判所

◆内容

〔民事〕売買代金・賃金・建物明け渡し等

〔家事〕離婚・親権・遺産分割等

◆相談料　無料

◆お問い合わせ先　鹿角調停協会（TEL０１８６―２３―２２６２）

自動車の廃車手続きについて

使用しなくなった車をそのままにしておくと、平成30年度の自動車税が発生しますので、廃車の手続きが必要です。3月末（締切は28日）は大変混雑しますので、早めの手続きをお願いいたします。

◆必要書類

【普通車】

①車検証　②ナンバー2枚

③所有者の印鑑証明書（住所変更している場合は住民票も）

④所有者の委任状又は実印

【軽自動車】

①車検証　②ナンバー2枚

③所有者・使用者の認め印

◆お問い合わせ先

（一社）鹿角交通協会（TEL０１８６―２３―３１３４）

心の健康・自殺予防講演会のお知らせ

自殺予防は、悩みを打ち明けられる人と人との関係づくりが大事だといわれています。自殺に追い込まれる人を減らすため、生き心地のよい地域づくりを考える場にしたいと思います。

◆日時　3月4日（日）13時30分～15時30分

◆会場　秋田看護福祉大学218中教場（大館市清水2―3―4）

◆内容　講演と対談

・森川すいめい氏（精神科医）

・袴田俊英氏（住職）

◆参加費　無料（どなたでも）

◆お問い合わせ先　秋田県北秋田地域振興局大館福祉環境部（TEL０１８６―５２―３９５２）秋田県鹿角地域振興局福祉環境部（TEL０１８６―５２―３９５５）

東北一斉B型肝炎訴訟無料電話相談会のお知らせ

◆日時　平成30年3月19日（月）10時～19時

◆内容　B型肝炎被害対策東北弁護団が、B型肝炎訴訟について無料電話相談を行います。（通話料はかかります）

◆対象　B型肝炎患者又はそのご家族（患者が亡くなっている場合は、その相続人）

◆電話相談の番号

TEL０２２―７２１―８０６３（予約不要）

【B型肝炎訴訟とは？】

幼少時の集団予防接種によりB型肝炎に感染したと認められる患者に対し、病気の状況に応じて50万円～3600万円の給付金等が支払われる制度です。ただし、給付を受けるためには、国を相手に訴訟して証拠に基づき救済要件に該当することを確認した上で国と和解等をする必要があります。

◆お問い合わせ先　B型肝炎訴訟東北弁護団事務局（小野寺友宏法律事務所）（TEL０１２０―７６―０１５２）

秋田県市町村交通災害共済・不慮の災害共済の申込について

この共済は、県内市町村の住民がお互いに掛金を出し合うことにより、交通災害、不慮の災害にあった被災者を救済する制度です。

加入希望の方は、各世帯へ郵送しました申込書に掛金を添えて、秋田銀行、北都銀行、郵便局、役場等窓口へお申し込みください。

交通災害共済掛金	不慮の災害共済掛金
300円	700円

◆お問い合わせ先　生活環境班（TEL29－3928）

1月分 町長交際費をお知らせします

【計16件　75,500円】

御神酒　1件

大地自治会新年会	2,000円
かづの飲食店組合連合会新年会	10,000円
小坂町農業委員会新年会	5,000円
連合秋田鹿角地区連絡会2018旗開き	5,000円
鹿角青年会議所新年祝賀会	7,000円
鹿角建設業協会・年始め事業場安全祈願祭	5,000円
小坂町民生児童委員協議会新年会	3,500円
かづの厚生病院新年会	5,000円
小坂建設業協会新年会	5,000円
鹿角十和田建設技能組合総会懇親会	5,000円
秋田県信用組合鹿角地区新春懇談会	6,000円
鹿角森林組合新春林業懇談会	5,000円
鹿角広域行政組合職員互助会新春懇談会	3,000円
鹿角地方職業能力開発協会及び鹿角地区技能士会合同役員会並びに新年会	4,000円
小坂町市日会・鹿角市日会総会懇親会	5,000円

登記相談の事前予約について

秋田地方法務局大館支局では、登記相談（登記申請書の書き方や必要な添付書類に関する相談）を希望されるお客様に待ち時間なく相談窓口をご利用いただけるよう、事前予約制を導入しております。

登記相談を希望されるお客様は、次の申込先に電話等の方法で、事前に登記相談の予約をしてくださいますようお願いいたします。

なお、登記申請書の様式や必要書類については、秋田地方法務局ホームページでも確認することができますので、可能な方はあらかじめご確認をお願いいたします。

【登記相談予約申込先】
秋田地方法務局大館支局
（TEL０１８６―４２―６５１４）

鹿角地方林業振興談話会を開催します

◆日時　2月18日（日）15時～17時
◆会場　鹿角パークホテル
◆講演テーマ　きのこについて
◆講師
秋田県林業研究研修センター
資源利用部長　菅原冬樹氏
※県の皆伐・再造林の取り組み状況について情報提供あり
◆主催　鹿角地方林業後継者連絡協議会
◆参加費　無料（どなたでも）
◆お問い合わせ先
鹿角地域振興局森づくり推進課
（TEL０１８６―２３―２２７５）

募集

公共職業訓練実施のお知らせ

◆訓練期間　4月3日（火）～9月28日（金）（6か月）
◆訓練時間　9時20分～15時40分
◆会場　ポリテクセンター秋田
◆訓練科（定員）
○機械加工技術科（15名）
○電気設備技術科（15名）
○ビル管理技術科（15名）
◆募集期間　2月28日（水）まで
◆受講料　無料（テキスト代等は自己負担です）
◆応募資格　ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方
◆お問い合わせ先　秋田職業能力開発促進センター訓練課
（TEL０１８―８７３―３１７８）

人権擁護委員のご紹介

平成30年1月1日付けで、新しく人権擁護委員になられた2名を次のとおりご紹介します。

長井さんと目時さんは、今後3年間、地域の皆さんの人権相談や人権についての啓発活動を行っていただきます。

目時　京子（荒川）

長井　文美（永楽町）

なお、工藤哲雄さんと木村二三男さんは、12月31日付けをもって退任されました。

お二方には、人権擁護委員として街頭啓発活動や町民の人権相談、児童生徒らへの人権思想の普及活動など幅広く活動していただきました。

学校・保育所の給食食材の「放射性物質検査結果」をお知らせします

《検査日　1月17日》
①小坂小学校（にら）
②小坂中学校（もやし）
《検査日　1月17日》
③七滝保育所（さつまいも）
④小坂マリア園（キャベツ）
◆検査結果→測定下限値未満
◆測定下限値は10Bq／kgです。
◆お問い合わせ先
①・②教育委員会事務局総務班
（TEL29―2342）
③・④町民課町民福祉班
（TEL29―3925）

グリーンフィル小坂㈱処理水の放射性物質測定結果

（単位：ベクレル／リットル）

採取日		平成30年1月15日		
測定期間		1月16日から1月19日		
採取場所	試料名	ヨウ素	セシウム134	セシウム137
グリーンフィル小坂	処理水	不検出	不検出	4.5
大谷地川末端	河川水	不検出	不検出	不検出
小坂川下流	河川水	不検出	不検出	不検出

慶弔だより（1月受付分・敬称略）

＊お・く・や・み＊

〈濁川〉　中村　ツネ
〈上川原〉　佐藤テイ子
〈荒川〉　畑澤　イト
〈上小坂〉　船水　勝彦
〈一本杉〉　佐藤　典雄
〈さくらんぼ団地〉　金田一キヌ
〈濁川〉　中村キクエ
〈大地〉　澤田　次雄
〈川通り〉　小田桐　久

※『慶弔だより』への掲載を希望されない場合は、届出の際に窓口へお伝えください。

まちづくりへの考えをお聞かせください

町長面会日

2月21日(水)

■会場／役場庁舎
■受付時間／午前10時30分～
■面会時間／午前10時30分～12時

※面会の予約はできません。当日受付のみとなります。
※１人あたりの面会時間の上限を30分とさせていただきます。

町への「提言」投書箱

■設置場所／役場本庁、セパーム、川上公民館、七滝支所、十和田出張所

問い合わせ先＝総務課総務管財班（TEL29-3901）

町の人口・世帯数

2月1日現在の住民基本台帳より
（　）内は前月比

人　口	5,223人	（−12人）
男	2,439人	（− 2人）
女	2,784人	（−10人）
世帯数	2,390世帯	（− 4世帯）

CALENDAR　2月16日～3月15日

注：在宅当番医は、平日は午後５時から８時まで、日曜祝日は午前９時から午後８時までです。

月　日	行　事　名	在宅当番医	月　日	行　事　名	在宅当番医
2/16(金)	七滝地区自治会運営研究会（ほっとりあ） 小坂町マリア園保育参加日 【可燃ごみ】	三ヶ田医院 ☎31-1231	3/1(木)	市日健康相談（だんらん）	大湯リハビリ病院 ☎37-3511
17(土)	岩ノ下ハイツ内覧会（～18日）※詳細については３ページをご参照ください 【古紙類】	鹿角中央病院 ☎23-4131	2(金)	小坂マリア園ひな祭りパーティー　七滝保育所ひなまつり会　１歳３～４か月・２か月育児相談（ゆーとりあ）　【可燃ごみ】	いけがみクリニック ☎30-0111
18(日)		小坂町診療所 ☎29-5500	3(土)	小坂高校卒業式　小坂マリア園次年度入園予定児個人面談及び入園説明会 【古紙類】	福永医院 ☎35-3117
19(月)	〈雨水〉 小坂小・中学校ノーメディアチャレンジ（～23日） （図書館休館日）	大里医院 ☎22-1251	4(日)		笹村整形外科 ☎30-0035
20(火)	行政相談日（ゆーとりあ） 人権擁護相談日（七滝公民館） 【可燃ごみ】	笹村整形外科 ☎30-0035	5(月)	（図書館休館日）	本田医院 ☎35-3002
21(水)		福永医院 ☎35-3117	6(火)	〈啓蟄〉 公立高校入試一般選抜 【可燃ごみ】	鹿角中央病院 ☎23-4131
22(木)	七滝保育所開放日	なかのクリニック ☎22-7335	7(水)		大里医院 ☎22-1251
23(金)	中央地区自治会運営研究会（セパーム） 女性教室（セパーム） 【可燃ごみ】	大湯リハビリ病院 ☎37-3511	8(木)	幼児健診（ゆーとりあ）	大湯リハビリ病院 ☎37-3511
24(土)	おはなしランプ（図書館） 【不燃物（Ｂ地区）・ペットボトル】	本田医院 ☎35-3002	9(金)	七滝保育所保護者会総会 【可燃ごみ】	三ヶ田医院 ☎31-1231
25(日)	第28回ＤＯＷＡ杯ジュニア・クロスカントリースキー十和田湖大会（大川岱）	かづの厚生病院 ☎23-2111	10(土)	小坂中学校卒業式 【不燃物（Ａ地区）・ペットボトル】	長橋医院 ☎23-7612
26(月)	自立相談支援事業巡回日（ゆーとりあ） （図書館休館日）	長橋医院 ☎23-7612	11(日)	第29回早春芸能フェスティバル（康楽館）	かづの厚生病院 ☎23-2111
27(火)	心配ごと相談日（だんらん） 【可燃ごみ】	三ヶ田医院 ☎31-1231	12(月)	小坂中学校振替休業日 （郷土館・図書館休館日）	笹村整形外科 ☎30-0035
28(水)	小坂小・中学校ゆとりの日 【びん・缶等資源類】	大里医院 ☎22-1251	13(火)	心配ごと相談日（だんらん） 【可燃ごみ】	いけがみクリニック ☎30-0111
			14(水)	小坂小・中学校ゆとりの日 公立高校入試一般選抜合格発表 【びん・缶等資源類】	本田医院 ☎35-3002
			15(木)	こさか子育て広場～わくわく～（ゆーとりあ）	鹿角中央病院 ☎23-4131

十和田湖冬物語2018 開催中
2月25日(日)まで　平　日 15:00～21:00
土日祝 11:00～21:00
会場　十和田湖畔休屋　特設イベント会場
お問い合わせ・事務局
（一社）十和田湖国立公園協会（TEL0176-75-2475）

お願い…　「広報こさか」は、毎月10日の発行日に自治会に届けているため、皆さんのお手元に届くまでに若干の日数を要することがあります。ご迷惑をおかけしますが、ご了承くださるようお願いいたします。

KOSAKA ほっとフォト vol.10

傾聴ボランティア養成講座開催

1月26日（金）、セパーム2階のホールを会場に第1回目となる傾聴ボランティア養成講座が開催されました。今回は、秋田大学大学院准教授の佐々木久長氏を講師に招き、「秋田県と小坂町の自殺の現状」などをテーマに講義していただきました。この養成講座は、計4回（1月26日、2月4日、13日、23日）行われ、そのうち3回以上受講いただいた方には修了証が交付されます。

広告

秋田県行政書士会
澤口紀夫行政書士事務所

許認可・登録申請、遺言や相続、契約・農業委員会届出などの相談から書類作成までサポートします。
〈行政書士登録番号　第12021402号〉（他資格：測量士）

秋田県鹿角郡小坂町小坂字中前田30番地
電話番号（事務所）080-1659-1606　（自宅）29-3533

広告

印刷のことなら
株式会社 大館印刷

オフセット印刷・電子製版・大判カラー印刷・和洋製本
ポスター・パンフレット・チラシ・記念誌・伝票類 etc…

お見積は無料　お気軽にご相談下さい

本　社／大館市馬喰町35　TEL 0186-42-0115㈹ FAX 43-3511

広告

住まいのことなら
LIXILリフォームショップ
住宅リフォームのベストパートナー

住まいのリフォーム・修理なら 全館まるごと お任せください。

ライファかづの（大館桂工業株式会社 1級建築士事務所）
TEL（0186）25-2055
小坂出張所　TEL（0186）29-3421

冬期間の除排雪承ります
お気軽にご相談ください

塗装工事一式　屋根/外壁/鉄骨/内装
畠山塗装工業
〒017-0201　小坂町小坂字冷川3-3
TEL・FAX 0186-25-8655／携帯 090-8785-8514

広告

広報こさか〔No.1101〕2018（平成30）年 2 月号（毎月10日発行）
■編集・発行／小坂町役場総務課（〒017-0292 秋田県鹿角郡小坂町小坂字上谷地41番地1 TEL0186-29-3901 FAX0186-29-5481）
■町のホームページ　http://www.town.kosaka.akita.jp　■Eメール　koho-kosaka@town.kosaka.akita.jp

この冊子は環境に配慮し、再生紙および植物油、大豆インクを使用しています。